

## (1) 概要

本市の公共下水道事業は、阿武隈川流域関連公共下水道として昭和47年度から工事に着手、昭和59年度に供用開始し、令和6年度末の下水道普及率は94.0%、整備面積1,046.3haとなっています。農業集落排水事業は、これまでに1地区（長岡地区）で実施していましたが、令和7年度末で公共下水道と統合することとなっています。合併処理浄化槽事業については、平成4年度から個人設置型により事業を進めています。令和6年度末の整備率は3.1%となっており、今後も岩沼市下水道全体計画と合わせて整備を進めていきます。

## (2) 生活排水処理普及率の推移

生活排水処理人口普及率：R6 99.4%      R17 96.4%      R27 96.5%

※市町村全体の汚水処理人口普及率と、各事業別の汚水処理人口普及率の合計値は、端数処理の関係上一致しない。

## (3) アクションプラン達成のための各事業の取組

### 1) 下水道事業（流域）

令和17年に整備完了する予定です。それまでに新たな宅地開発やメガソーラー跡地の整備を進めます。

下水道処理人口普及率：R6 94.0%      R17 77.7%      R27 78.0%

### 2) 集落排水事業（農集）

農業集落排水1地区（長岡地区）について、事業効率を高めるため、令和7年度末に公共下水道へ接続し事業を統合します。

集落排水等処理人口普及率：R6 2.2%      R17 0.0%      R27 0.0%

### 3) 合併処理浄化槽整備事業

平成4年度から個人設置型の浄化槽設置整備事業を行っています。国・県・市の補助金制度を推進し、普及促進に努めます。浄化槽未普及人口が多いため普及促進が課題となっております。

浄化槽処理人口普及率：R6 3.1%      R17 18.8%      R27 18.5%

## (4) 住民との協働

補助金制度及び私設下水管布設補助制度をPRし、水洗化率向上を図ります。年間を通じた未接続世帯の戸別訪問及び工事施工前や供用開始時、受益者負担金納付書発行時等に戸別訪問を実施し、水洗化率・収納率の向上を図っています。